

ジョイ・チャイルドシート ベース

i-AnchorFix base

アイ・アンカーフィックスベース

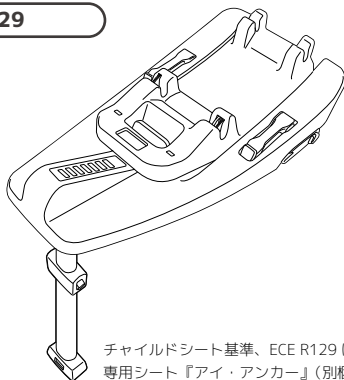
取扱説明書



ECE R129 専用取扱説明書

ECE R44 での取り付けの場合、ECE R44/04 専用取扱説明書をご参照ください。

ECE R129



チャイルドシート基準、ECE R129 については、
専用シート『アイ・アンカー』（別梱包）の取扱説明書をご参照ください。

⚠ 危険



本製品単体ではチャイルドシートとして使用できません

本製品は、別梱包の専用シート『アイ・アンカー』（i-Anchor）を取り付けて使用するチャイルドシートベースです。本製品のみではチャイルドシートとして使用することはできません。『アイ・アンカー』（i-Anchor）付属の取扱説明書を併せて参照し、正しくお使いください。

必ずお読みください！！

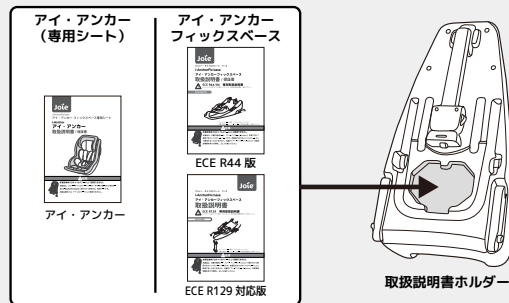
本製品は、自動車の座席に取り付けて使用するチャイルドシートです

本製品は、欧州基準に適合するチャイルドシートベースですが、使用方法を誤ると、所定の安全性能を発揮できないばかりか、お子さまのみならず他の乗員の方や保護者の方の安全にも重大な影響をおよぼすおそれがあります。

安全に本製品をご使用いただくため、あらかじめ本取扱説明書を熟読し、内容を十分にご理解した上で本製品をご使用ください。本取扱説明書は、アイ・アンカーフィックススペース背面の取扱説明書ホルダーに大切に保管し、必要なときにいつでも取り出して参照できるようにしておいてください。

また、専用シート『アイ・アンカー』（別梱包）の取扱説明書※も取扱説明書ホルダーにて保管してください。

※ 別に当社指定の専用シートを取り付ける場合は、その専用シートの取扱説明書を保管します。



アイ・アンカーフィックススペース

本製品は、本製品に対応する専用シートを、自動車の進行方向に向かって、後ろ向き、または前向きに取り付けて使用するチャイルドシートベースです。本製品をあらかじめ自動車の座席に取り付けた上で、専用シート『アイ・アンカー』（別梱包）を本製品に取り付けます※。本製品単体では使用することはできません。

※ 当社が別に指定する場合のみ、アイ・アンカー以外の専用シートを取り付ける事もできます。

もくじ

ECE R129 対応について	4	お手入れのしかた	56
ISO-FIX による取り付け	4	本体・樹脂部分のお手入れ	56
適合する自動車の座席について	5	金属部分のお手入れ	56
ユーザー登録について	6	コネクター等のお手入れ	56
チャイルドシートについて	6	保管のしかた	57
適合車種	7	廃棄のしかた	57
使用に関するアドバイス	7	保証書について	57
使用できるお子さまの条件	8		
専用シートについて	8		
本製品の情報	8		
表記の説明	9		
危険・警告・注意の表記	9		
強調・禁止の表記について	10		
その他の表記について	10		
イラストについて	10		
取り付け、使用可能な座席の位置と向き	11		
取り付け、使用できない座席	12		
内容物の確認	15		
自動車の部位、部品の名称	16		
本製品の部位、部品の名称	18		
使用上の注意	20		
緊急時の操作	33		
自動車の座席への影響について	34		
使いかた	35		
取り付けかた	35		
取り外し後の取り扱い	46		
『アイ・アンカー』の取り付けかた	48		
リクライニングの使いかた	52		
『アイ・アンカー』の取り外しかた	55		

ECE R129 対応について

本書は、ECE R129 対応のチャイルドシートベースとして使用する場合の取扱方法を記載しております。

本製品を取り付ける自動車の取扱説明書のチャイルドシートの項目において、対応するチャイルドシートが ECE R129(i-size) と記載されている場合は、本取扱説明書を参照します。対応するチャイルドシートの項目において、ECE R44 と記載されている場合、または 3 点式シートベルトにより取り付けを行う場合は、「ECE R44/04 専用取扱説明書」を参照してください。

なお、専用シート『アイ・アンカー』（別梱包）付属の取扱説明書も併せて参照してください。

・適合する基準

ECE R129

・使用可能なお子さまの範囲

専用シート『アイ・アンカー』（別梱包）付属の取扱説明書[※]をご参照ください。

※ 当社が別に指定する専用シートをご使用になる場合は、その取扱説明書を参照してください。

ISO-FIX による取り付け

本書は、本製品の ECE R129 基準による自動車の座席への取り付けに関して記載しています。3 点式シートベルトによる取り付け、または ECE R44 に対応する汎用 ISO-FIX 固定バーに取り付ける場合は、「ECE R44/04 専用取扱説明書」を必ず参照し、その指示に従ってください。

ポイント！

3 点式シートベルトでの取り付けは、ECE R44/04 でのみ規定されています。3 点式シートベルトで取り付ける場合は、「ECE R44/04 専用取扱説明書」を参照してください。

適合する自動車の座席について

本製品は、自動車の座席の汎用 ISO-FIX 固定バーに取り付けますが、全ての汎用 ISO-FIX 固定バーに取り付けて使用できるとは限りません。

専用シートの取扱説明書および自動車の取扱説明書を参照の上、確認してください。

ユーザー登録について

チャイルドシートをご使用いただくにあたって、国土交通省推奨によるユーザー登録へのご協力をお願いいたしております。本製品は、日本国内で使用を認められているヨーロッパ統一規則のチャイルドシート基準である ECE 基準に適合しております。本製品は、当該基準に適合するよう万全の注意をもって製造されていますが、万が一基準に適合しない製品が発生し、かつその製品が出荷されてしまった場合、直ちにその製品を入手されたお客様にご連絡を差し上げ、対象となった製品を修理する必要があります。

このような場合に、迅速にお客様に情報をお伝えし適切に対応できるよう、お客様にはユーザー登録をお願いいたしております。

お預かりしたお客様の個人情報、弊社が管理し、お客様の承諾を得ない限り、この緊急の連絡の目的以外には利用いたしません。

**ユーザー登録はがきは、専用シート『アイ・アンカー』の梱包にも同梱されています。
お手数ですが、2 通とも郵送いただきますよう、お願い申し上げます。**

チャイルドシートについて

チャイルドシートは、万が一の交通事故の際や自動車の急制動（急発進・急停止・急なハンドル操作など）によって生じる、お子さまへの負担や衝撃を軽減することを目的としており、お子さまを交通事故や急制動により生じる負担や衝撃から無傷で守る事を保証する製品ではありません。

また、チャイルドシートが正しく取り付けられていなかったり、お子さまがチャイルドシートに正しく固定されていなかったり、お子さまの体重や体格に適合しない状態でチャイルドシートを使用したりすると、交通事故や急制動時に本製品が所定の性能を発揮できないばかりか、本製品が動くなどして、お子さまの安全のみならず、他の同乗者の安全にも重大な影響をおよぼすおそれがあります。

本製品を使用するにあたっては、本取扱説明書の記載内容および本製品本体の表記に従って、常に正しくご使用ください。

また、どれほど短い距離、どれほど短時間のドライブであろうとも、本製品を常に正しくご使用いただくとともに、慎重で安全な運転を心がけるようにしてください。

適合車種

本製品は、一定の条件を満たした、自動車の座席に取り付けて使用しますが、すべての自動車、すべての座席で使用できるとは限りません。本製品に取り付ける専用シートの指定する条件や、自動車の車種、座席、仕様によっては取り付けができない場合もあります。

本製品が取り付けられる自動車の座席に関しては、以下のホームページに記載の適合車種一覧をご確認いただく事ができますが、必ず、実際にお使いになる自動車の取扱説明書の記載を基に、チャイルドシートの適合性をご確認ください。

<http://www.katoji.co.jp/>



注意

適合情報に関する注意事項

同じ自動車でも、本製品の基準、取り付けの方法で、取り付けの可否が異なる場合があります。適合車種一覧は、取り付け方法により分かれていますので、それぞれ適合情報を確認してください。

また、自動車側の仕様変更の可能性もありますので、必ず、実際にお使いになる自動車の取扱説明書の記載を基に、チャイルドシートの適合性をご確認ください。

使用に関するアドバイス

お子さまのチャイルドシートの使用を習慣付けるようにしてください。

また、大人の方も必ずシートベルトを着用するようにしてください。

長距離を走る場合、最低でも 1 時間おきに休憩をとり、お子さまをシートから降ろしてあげるようにしてください。

本製品はお子さまの成長、発達、着衣の状態に応じて調節できる部位、部品があります。常にお子さまの体型や着衣の状態に応じて適切に調節するように心がけてください。

使用できるお子さまの条件

本製品が使用できるお子さまの条件は、専用シート『アイ・アンカー』（別梱包）付属の取扱説明書の ECE R129 による取り付けの項目において記載されています。その指示に従い、正しくお使いください。また、当社が別に指定する専用シートを取り付ける場合は、その専用シートの取扱説明書の指示に従ってください。



警告

使用できるお子さまの条件を必ず守ること

ECE R129 では、お子さまの身長と体重によって使用条件が規定されています。専用シートの取扱説明書の指示に従ってください。

専用シートについて

『アイ・アンカー』以外の本製品に取り付け可能な専用シートについては、以下のホームページにてご確認ください。

<http://www.katoji.co.jp/>

本製品の情報

1. 本製品は、欧州のチャイルドシート基準、ECE R129 に適合したベースであり、ECE R129 に対応した『アイ・アンカー』等の専用シートを取り付けた場合、ECE R129 対応の汎用 ISO-FIX 固定バーに取り付けて使用することができます。
2. 本製品に ECE R129 に対応した『アイ・アンカー』等の専用シートを取り付けた場合、「i-Size」規格に適合したチャイルドシートとして使用できます。i-Size 対応の自動車の座席に取り付けが可能です。i-Size 対応の自動車の座席については、自動車の取扱説明書において、その旨が記載されています。
3. 内容に不明点がある場合は、本取扱説明書末尾に記載の弊社お客様サービスまでお問い合わせください。



ポイント！

汎用 ISO-FIX 固定バーに取り付ける場合でも、ECE R44 では、取り付け可能な条件が異なる場合があります。

表記の説明

危険・警告・注意の表記

本取扱説明書では、本製品を使用するにあたって特にご注意・留意いただく事項を「危険」「警告」「注意」に区分し、強調して表記しております。

この表記に付随して記載されている内容を見落とすと、本製品をご使用になるお子さまや保護者の方、また、周りの方や物品に損害をおよぼすおそれがありますので、必ずこれらの内容を十分に理解した上でご使用ください。

表 記

表記の内容



危険

この表示に付随して記載されている内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。



警告

この表示に付随して記載されている内容を守らなければ、死亡または重傷に至ることがあり得ることを示します。



注意

この表示に付随して記載されている内容を守らなければ、軽傷または中程度の傷害を負ったり、本製品またはその他の物品に損害をあたえたりすることがあり得ることを示します。

強調・禁止の表記について

表 記	表記の内容
	この表示に付随して記載されている事柄は、正しい状態にあることを示します。
	この表示に付随して記載されている事柄は、誤った状態にあること、または禁止されていることを示します。

その他の表記について

表 記	表記の内容
 ポイント！	この表示に付随して記載されている事項は、本製品をご使用いただくにあたって知っておいていただきたいこと、また、本製品をより便利に使用していただくための大切な情報です。

イラストについて

本取扱説明で使用しているイラストは、より理解しやすくするために、大きさの比率の変更、強調、誇張等をおこなっており、実際とは異なる部分があります。あらかじめご了承ください。

取り付け、使用可能な座席の位置と向き

①助手席

取り付け、使用してはいけません。

② 2列目以降、左右ドア側座席

取り付け可能です。

③ 2列目以降、中央座席

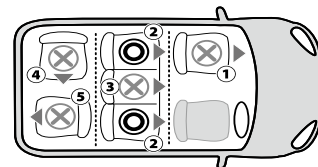
取り付け、使用してはいけません。

④進行方向に向かって横向きの座席

取り付け、使用してはいけません。

⑤進行方向に向かって後ろ向きの座席

取り付け、使用してはいけません。



⚠ 危険

上記の座席全てに取り付け、使用可能とは限りません

上記は、座席の位置、向き、について使用の可否を記載したものです。この位置と向きであり、かつ、その他の条件を満たした座席にのみ、取り付けが可能です。

取り付け、使用できない座席

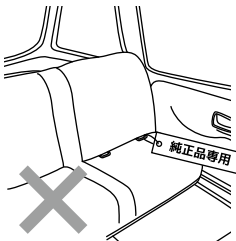
本製品は、全ての自動車、全ての座席で使用できるものではありません。本製品を取り付けて使用できる自動車、座席の情報については、適合車種一覧を参照してください。

⚠ 危険

以下に示す座席では絶対に使用してはいけません。この指示を守らないと、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じます。

汎用 ISO-FIX 取り付けバーの装備されていない座席

ISO-FIX 取り付けバーが装備されていても本製品が取り付けられるとは限りません。本製品の条件に適合する仕様の「汎用 ISO-FIX 取り付けバー」が装備された座席でのみ取り付け可能です。



フロントエアバッグを装備している座席

フロントエアバッグが作動すると、重大な事故につながるおそれがあります。フロントエアバッグを装備している座席では使用できません。



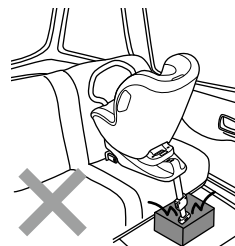
適合車種一覧で取り付け、使用不可となっている車種または特定の座席

本製品の適合車種一覧で、取り付け、使用不可となっている車種または特定の座席（適合車種でも、全ての座席で取り付け、使用可能とは限りません）では使用できません。

⚠ 危険

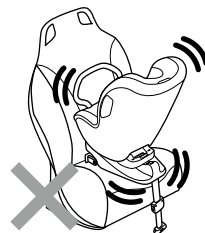
床面に構造物のある座席

本製品は、サポートレッグを自動車の床面に接地させて使用します。このため、床面に収納ボックスなどの構造物がある座席では使用できません。



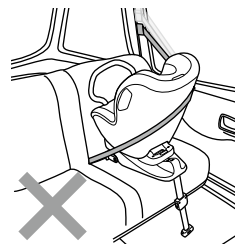
本製品を安定して設置できない座席

極端な凸凹がある座席、幅や奥行きが極端に狭い座席、極端に傾斜した座席、本製品を取り付けるとドアやコンソールなど座席以外の構造物に本製品が接触する座席、可動操作に干渉する座席では、本製品が安定しないため取り付けることができません。また、適合車種でも、限定モデルや中古車の場合には、特殊な座席が付いていたり、座席そのものが交換されている場合もあります。これらの場合、本製品が安定して設置できないこともあります。



パッシブシートベルトが装備された座席

ドアを閉めると自動的にシートベルトが装着される、パッシブシートベルトが装備された座席では、本製品を使用できません。

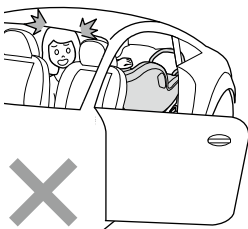


⚠ 危険

乗員の脱出に影響を与える座席

片開きドアのワンボックスカーのドア側の座席など、本製品を使用することにより、他の乗員が緊急時に自動車から脱出しにくくなるおそれがある座席では使用しないでください。

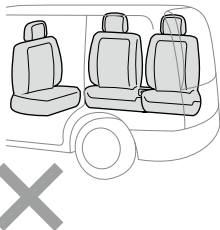
実際に本製品を使用する前に、緊急時を想定して、取り付け固定、使用しようとする座席の上に本製品を置き、その状態で、すべての座席から、他の乗員が容易に乗降できるかどうか、また、緊急時にお子さまを迅速に脱出させることができるかを、あらかじめ確認してください。



進行方向に対して前向き以外の座席

本製品は、車の進行方向に向かって前向きの座席にのみ、取り付けて使用することができます。車の進行方向に向かって後ろ向きや横向きの座席では使用できません。

また、車の進行方向に向かって前向きでも、補助席などの特別な座席、バス、電車、飛行機、船などの座席でも取り付けて使用できません。



本製品の取り付けにより、自動車の重要な操作に支障をきたす座席

本製品を取り付けることにより、自動車の操作に影響をおよぼさない事を予め確認した上で、取り付け、使用してください。

その他、しっかりと取り付けられない座席

取扱説明書にしたがっても、しっかりと固定できない、安定しない、本製品の角度等に異常がある座席では、使用しないでください。

内容物の確認

本製品には、次のものが同梱されています。すべてのものが揃っていることを確認してください。万が一、足りないもの、破損しているものがある場合、そのままご使用にはならず、大変お手数ですが、巻末の保証書に記載のお客様サービスまでご連絡ください。



本製品は、専用シート『アイ・アンカー』に取り付けて使用します。併せて、『アイ・アンカー』（別梱包）の同梱物の内容も、『アイ・アンカー』の取扱説明書の記載に従ってご確認ください。

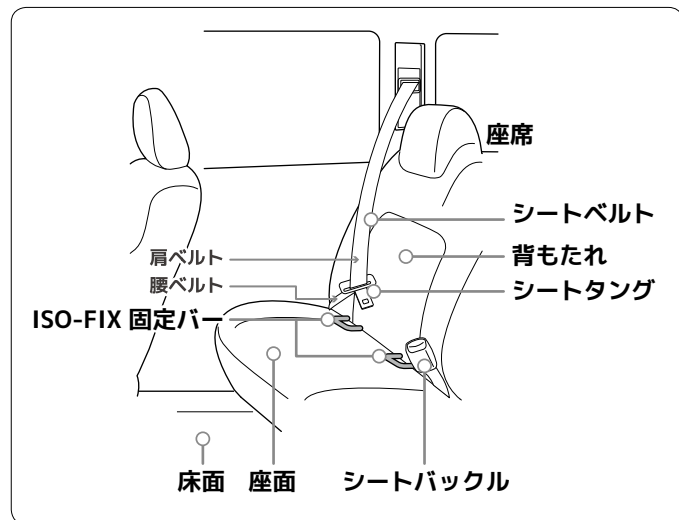
⚠ 警告

梱包材に注意してください

本製品を梱包しているビニール袋類は、お子さまがかぶり窒息するなど重大な事故につながるおそれがありますので、開梱後は直ちに破るなどした上で、お子さまの手の届かないところに廃棄してください。

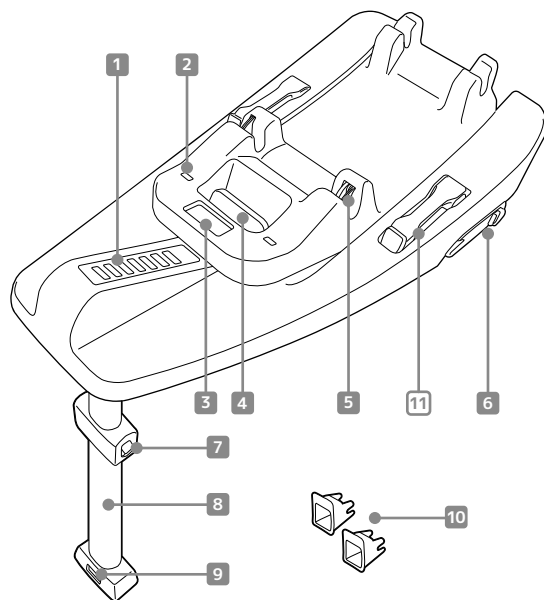
自動車の部位、部品の名称

本取扱説明書においては、本製品を取り付ける自動車の座席の部位、部品に関して言及している箇所があります。本取扱説明書において、自動車の部位、部品については以下の通りの名称を用います。



本製品の部位、部品の名称

本取扱説明書においては、本製品の各部位、各部品について、次の通りの名称を用いております。本取扱説明書の記載内容の部位、部品に関して、必要に応じてご確認ください。



- 1 リクライニングインジケーター
- 2 シェルインジケーター
- 3 リリースボタン
- 4 リクライニングレバー
- 5 チャイルドシートマウント
- 6 ISO-FIX コネクター
- 7 サポートレッグアジャストボタン
- 8 サポートレッグ
- 9 サポートレッグインジケーター
- 10 ISO-FIX ガイド
- 11 ロックオフデバイス（ECE R129 での取付時は使用しません）

使用上の注意

本製品の誤った使用は、所定の機能を発揮できないばかりか、お子さまのみならず他の乗員の方にも思わぬ危険をおよぼすおそれがあります。

ここでは、本製品をお使いいただくにあたって、注意していただきたい重要な事柄や、「してはならない」重要な禁止事項について説明しております。

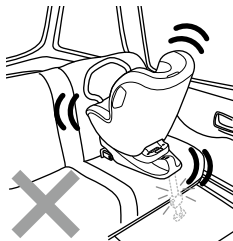
⚠ 危険

以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。

正しく自動車座席に固定して使用すること

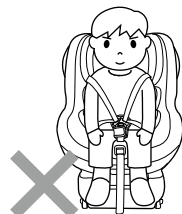
本取扱説明書、専用シートの取扱説明書および本製品や専用シートの本体に記載されている指示、ならびに本製品を取り付ける自動車の取扱説明書の指示に従って、正しく自動車座席に固定し、使用してください。

正しく固定されていないと、事故や衝撃を受けた際に本製品が所定の安全性能を発揮できず、思わぬ事故につながるおそれがあります。



使用条件を厳守すること

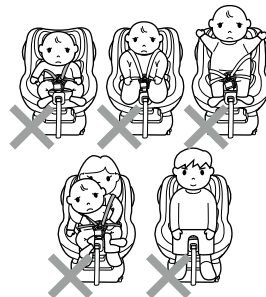
本製品は、欧州のチャイルドシート基準に適合するチャイルドシートです。この基準により、使用できる条件と本製品の取り付け、使用方法（後ろ向き取り付け、前向き取り付け）とそれに応じた使用可能なお子さまの条件が定められています。必ず、本製品に取り付ける専用シートの取扱説明書の指示に従ってください。



⚠ 危険

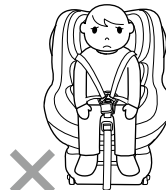
お子さまを正しく固定して使用すること

本取扱説明書および専用シートの取扱説明書の記載に従い、正しく調整して、正しくお子さまを固定してください。規定された条件に適さないお子さまに使用したり、乳幼児ベルトを間違えて使用したり、お子さまを立たせたり、正座、中腰の体勢で使用したり、複数のお子さまを座らせたりしてはいけません。



体型が合わなくなった場合は使用しないこと

お子さまの体重が専用シートの規定の範囲内でも、お子さまが成長し、チャイルドシートに本製品に正しくお子さまを乗せた際に、頭頂部がチャイルドシートから上にはみ出してしまう場合、お子さまの足が本体から極端にはみ出してしまうようになった場合、調整してもお子さまを正しく固定できない場合には、所定の安全性能を発揮できませんので使用を中止してください。

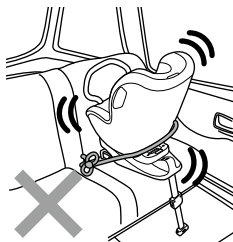


⚠ 危険

指定する方法以外での取り付けをしないこと

適合する車種の汎用 ISO-FIX 固定バーに取り付けで使用します。ひもや、帯状のもの、布、梱包用ベルト、テープなどで本製品を固定してはいけません。本製品を正しく取り付けた上に、これらのもので補強してもいけません。これらのものが、お子さまの首や身体に引っかかるなどして重大な事故につながるおそれがあります。

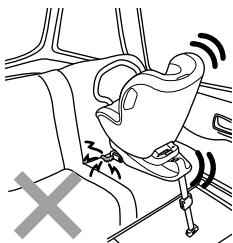
また、本製品が所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがありますので、汎用 ISO-FIX 固定バーで取り付けした上から、シートベルトで固定することもおやめください。



本製品の取り付けに関わる部位、部品に異常が認められる場合、絶対に使用しないこと

交通事故や急制動の際に本製品が外れ、重大な事故につながるおそれがあります。自動車の座席の汎用 ISO-FIX 固定バーや本製品の ISO-FIX コネクターに異常が認められる場合は、絶対に使用しないでください。

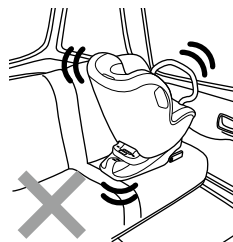
また、本製品と専用シートの接合部に異常がある場合も、絶対に使用しないでください。



⚠ 危険

指定以外の向きで自動車座席に取り付け、使用をしないこと

本製品は、サポートレッグを前にして自動車座席に取り付けます。横向き、後ろ向きなど、本取扱説明書において指示していない向きで自動車座席に取り付けてはいけません。



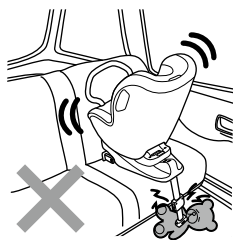
本製品単体で使用しないこと

本製品は、専用シートを取り付けた上でチャイルドシートとして使用します。本製品単体では使用することができません。また、ケガをしたり本製品が破損したりするおそれがありますので、大人の方でも、本製品の上には、座らないようにしてください。



サポートレッグの下や周囲に物を置かないこと

サポートレッグは、安全上大変重要な部品です。サポートレッグは、自動車の床面に接地させますので、サポートレッグの下に物を置かないでください。また、サポートレッグが正しく機能しなくなるおそれがありますので、サポートレッグの周囲、特にサポートレッグの前に物を置かないようにしてください。



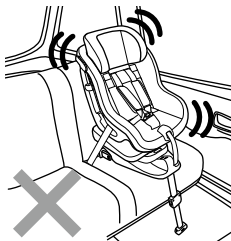
⚠ 危険

専用シート以外のシートを取り付けないこと

本製品には、当社が指定する専用シートのみ取り付けすることができます。当社による指示、指定のないシートを取り付けてはいけません。

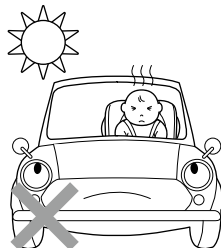
別梱包の『アイ・アンカー』以外の本製品に取付可能な専用シートについては、以下のホームページにてご確認ください。

<http://www.katoji.co.jp/>



お子さまを車内に放置しないこと

いかなる場合でも、お子さまを自動車の中に放置してはいけません。日差しにより自動車内の温度が高くなり、熱中症・脱水症状になるおそれがあります。また、日差しのない時でも、チャイルドシートから抜け出そうとしてケガをしたり、誤って自動車の操作をしたりするなどして、重大な事故につながるおそれがあります。

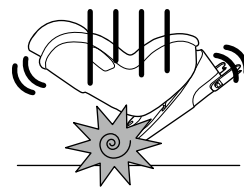


⚠ 警告

以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る可能性があります。

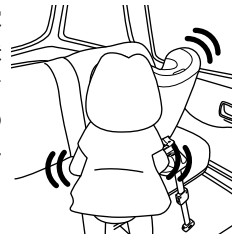
強い衝撃を受けた場合、損傷した場合は使用を中止すること

交通事故にあった、落下させた、車のドアで強くはさんだ、など、一度でも強い衝撃を受けた場合は、使用してはいけません。目には見えない損傷によっても、安全に機能しなくなっている可能性があります。



走行前には、毎回、チャイルドシートの取り付け状態を確認すること

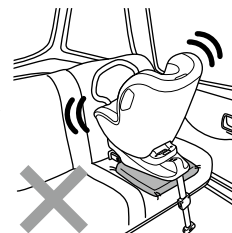
他の乗員やお子さまが触れるなどして、必要な固定部位が解除されたりしているおそれがあります。走行前には、毎回、チャイルドシートが正しく固定されているかどうか、また、本製品が正しく自動車の座席に正しく取り付けられているかどうか、専用シートが本製品に正しく取り付けられているかどうか、必ず確認してください。



本製品の下にクッションや敷物などを敷かないこと

本製品と座席の間に、座布団やクッションなどの敷物を置かないこと。本製品が所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがあります。

本製品を正しく取り付けた際に、自動車座席にくぼみや傷が生じる可能性があります、あらかじめご了承ください。

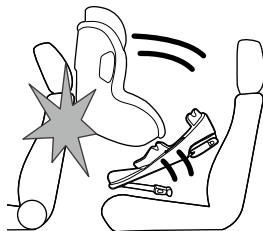




警告

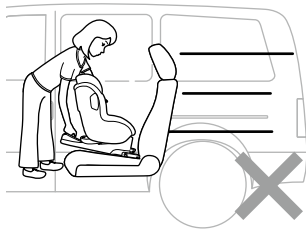
車内では本製品および専用シートを必ず固定しておくこと

お子さまが使用しない場合でも、自動車に本製品を乗せる際には、自動車の座席に固定しておいてください。また、専用シートも同様に本製品に固定しておいてください。正しく固定されていないと、交通事故や急制動の際に本製品や専用シートが移動し、運転操作の邪魔になったり、他の同乗者にあたるなどして、重大な事故につながるおそれがあります。



走行中は、チャイルドシートを操作しないこと

自動車の走行中は、本製品や専用シートを操作してはいけません。取り付け状態の確認や、お子さまの固定状態の確認でも、走行中には操作しないでください。走行中に異常を発見したり、取り付け状態や、お子さまの固定状態に不安が生じたりした際は、速やかに自動車を安全な場所に停めてから、確認、操作を行ってください。



シートバックル、シートタング、シートベルトをドアや座席に挟まないこと

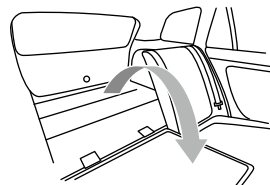
自動車のシートバックル、シートタング、シートベルトが自動車のドアや座席に挟まった状態で本製品を取り付けると、取り付け後に緩みが生じるおそれがあります。本製品を取り付ける前に、状態を確認するようにしてください。



警告

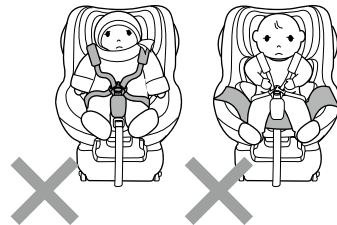
可倒式座席の場合、確実に背もたれを固定すること

自動車の可倒式座席（トランクスペースを広く使えるよう、座席の背もたれを前に倒すことができる座席）にチャイルドシートを取り付ける場合、背もたれを確実に立てて固定してください。背もたれが確実に固定されていないと、使用中に突然背もたれが倒れ、思わぬ事故につながるおそれがあります。



不適切な着衣で使用しないこと

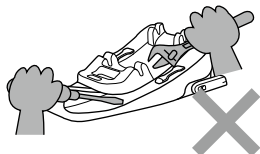
お子さまを正しく固定できず、お子さまがチャイルドシートから落下したり、飛び出したりするおそれがありますので、ケープ、毛布など衣服ではないもの、また、おくるみなど、両足が出ない（股ベルトを両足で挟めない）構造の着衣、サイズの大きすぎる着衣でチャイルドシートを使用しないでください。厚みのあるダウンジャケットなど、厚着をしている場合には、お子さまが確実にチャイルドシートに固定されるよう、専用シートの乳幼児ベルト等を正しく調整してください。また、事故や衝撃を受けた際に、お子さまが滑りやすくなりますので、毛布や座布団などの敷物をお子さまの下にしないください。



警告

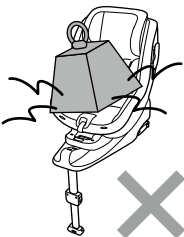
チャイルドシートの分解、改造をしないこと、および指定外部品を使用しないこと

チャイルドシートが所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがあります。本製品および専用シートの分解、改造をしてはいけません。また、指定外の部品への交換、同梱されていないアクセサリや部品を取り付けて使用しないでください。



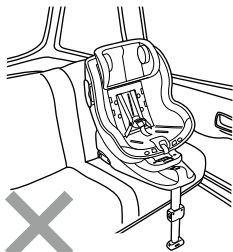
過度の負担を掛けないこと

本製品が損傷し、所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがありますので、チャイルドシートに重いものを載せたり、自動車のドアや自動車座席のリクライニングで強くはさむなどしたりしないでください。本製品が損傷した場合、本製品を使用してはいけません。



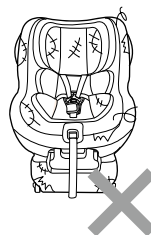
部品を取り外して使用しないこと

チャイルドシートが所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがありますので、本取扱説明書で別段の指示がない限り、部品を取り外して使用しないでください。専用シートのシートカバーやウレタン、衝撃吸収材も安全に関わる重要な部品ですので、決して取り外して使用しないでください。また、同様に、チャイルドシートに貼られているラベルやシールも安全に関わる重要な部品ですので、決してがささないでください。

**警告**

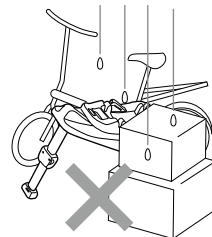
中古品や劣化した本製品を使用しないこと

中古品は、過去の履歴や保管状況、使用状況が不明なため使用してはいけません。また、部品の経年劣化の影響などにより、本製品が所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがありますので、購入日から6年を経過した本製品は使用しないでください。安全のため、使用しなくなった本製品は、再利用されないよう配慮いただき、廃棄するようお願いいたします。



不適切な保管をしないこと

部品の劣化が早まったり、変質するなどして本製品が正常に機能しなくなるおそれがありますので、風雨にさらされる露天、直射日光のあたる場所、極端に暑くなる場所、湿気の多い場所、ホコリの多い場所などで保管しないでください。また、このような状態で長期間保管した本製品を使用してはいけません。



専用シート『アイ・アンカー』を正しく使用すること

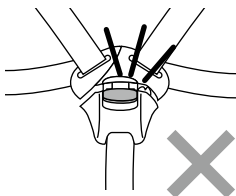
本製品を正しく使用していても、本製品に取り付ける付属の専用シート『アイ・アンカー』（またはその他の専用シート）が正しく使用されていないと、チャイルドシートとして正しく機能しません。専用シートの取扱説明書の指示に従い、正しく使用してください。



⚠ 警告

専用シートに異常が生じた場合、チャイルドシートを使用しないこと

専用シートに異常がある（バックルが正しく留まらない、乳幼児ベルトに損傷がある、乳幼児ベルトを締め付けることができない、など）場合は、ただちに使用を中止してください。



専用シートの乳幼児ベルトの状態を適宜確認すること

お子さまが身体を動かしたり、専用シートの乳幼児ベルトやバックルボタンに触れたりすると、お子さまが正しくチャイルドシートに固定されなくなるおそれがあります。お子さまには、専用シートのバックルには触れないように言い聞かせ、適宜、お子さまが乳幼児ベルトに正しく装着されているかご確認ください。



お子さまを乗せたままチャイルドシートを持ち上げないこと

お子さまがチャイルドシートから落下したり、本製品が落下したりするなどして思わぬ事故につながるおそれがありますので、たとえ専用シートの乳幼児ベルトで正しく固定されていたとしても、お子さまを乗せたままチャイルドシートを持ち上げたり、持ち運んだりしないでください。

また、サポートレッグが突然開き、ケガをするおそれがありますので、本製品を持つ場合には、サポートレッグが開かないよう、サポートレッグに手を添えて持つようにしてください。

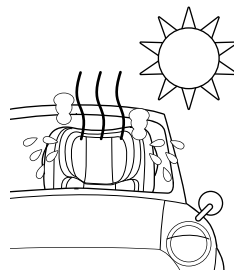


⚠ 注意

以下に記載する内容を守らなければ、軽傷または中程度の傷を負ったり、本製品またはその他の物品に損害をあたえたりすることがあり得ることを示します。

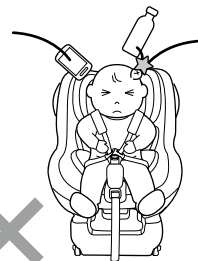
部品の過熱に注意すること

ヤケドを負うおそれがありますので、チャイルドシートの金属部品や樹脂部品が、日光により過度に加熱していないか確認してから、お子さまを乗せてください。また、本製品を操作する方も、温度を確認してから操作するようにしてください。野外に駐車する際には、日陰に駐車したりチャイルドシートに覆いをしたりするなどして加熱を防ぐようにしてください。



車内にある動くものは固定しておくこと

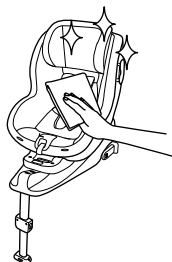
急制動などの際に、チャイルドシートを使用しているお子さまのみならず、他の同乗者にあたるなどしてケガを負うおそれがありますので、自動車内にある動く物品は適切に固定するようにしてください。



⚠ 注意

適切な方法でお手入れすること

チャイルドシートが安全に機能しなくなるおそれがありますので、お手入れやメンテナンスの際に、稼働部、接合部に潤滑油を使用してはいけません。本製品のお手入れは、本取扱説明書の指示に従っておこなうようにしてください。



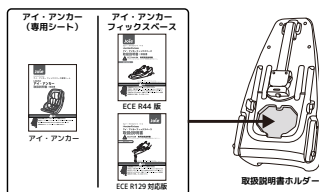
長時間連続して使用しないこと

お子さま、特に新生児期のお子さまを長時間にわたり同じ姿勢で固定すると、お子さまにストレス、疲労をあたえる可能性があります。より快適にご使用いただくため、適宜、お子さまをチャイルドシートから降ろして、お子さまが自由に動けるようにしてください。

また、運転の安全のためにもなりますので、最低でも1時間に1度は休憩をとるようにしてください。

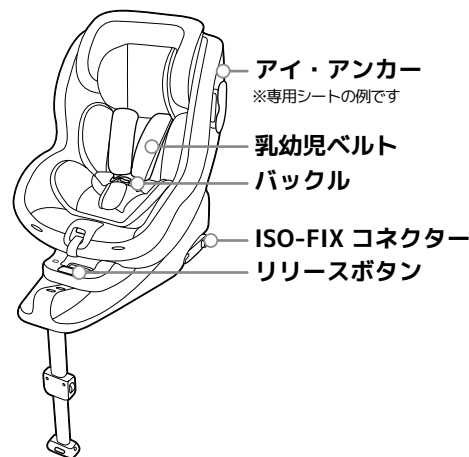
本書は取扱説明書ホルダーに保管すること

必要なときにいつでも参照できるように、本書は、本体背面にある取扱説明書ホルダーに保管しておいてください。取扱説明書ホルダーには、本書（ECE R129・ECE R44/04それぞれの専用取扱説明書2冊）および専用シート『アイ・アンカー』（またはその他の専用シート）の取扱説明書、合計3冊を保管してください。



緊急時の操作

交通事故などの緊急時には、あわてず、専用シートのバックルを操作して、乳幼児ベルトを外し、速やかにお子さまを自動車外に脱出させてください。この際に、乳幼児ベルトや自動車の座席シートベルトにお子さまが絡まないように注意してください。バックルボタンが機能しない場合は、リリースボタンを操作し、専用シートを取り外すか、本製品を固定しているISO-FIX コネクタを外して本体ごと自動車外に脱出させてください。



ポイント！

『アイ・アンカー』以外の専用シートの場合、バックル等の操作方法が異なる場合があります。専用シートの取扱説明書をご確認ください。緊急時にお子さまを素早く車外に脱出できるよう、あらかじめ練習するなどして備えておいてください。

自動車の座席への影響について

本製品は、お子さまを保護するため、自動車の座席に強く取り付けられる必要があり、これにより自動車の座席にへこみや痕、表皮に傷が付く場合があります。本製品を正しくご使用いただいた結果、自動車の座席にこれらの損傷が生じる可能性があることをあらかじめご了承ください。当社は、この損傷に関する損害賠償の責を負わないものとさせていただきます。



警告

本製品の下にクッションや敷物などを敷かないこと

本製品が正しく固定できず、衝撃により本製品が滑ったり、大きく動いたりするなどして重大な事故につながるおそれがありますので、自動車の座席の保護を目的に、本製品の下に座布団やクッションなどを敷かないでください。

使いかた



危険

3点式シートベルトで同時に固定しないこと

本製品を自動車の座席に取り付ける場合、汎用 ISO-FIX 固定バーで固定します。正しく固定した上から、3点式シートベルトで追加で固定しないでください。チャイルドシートが所定の安全性能を発揮できず危険です。

取り付けかた

01

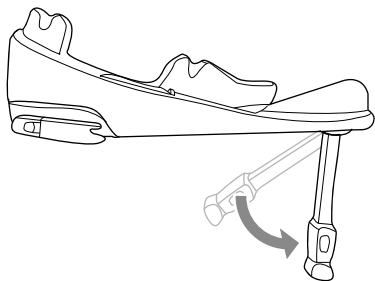
ロックオフデバイスが開いている場合は、指で押して左右とも閉じておいてください。本取扱説明書による取り付け（ECE R129）では、ロックオフデバイスは使用しません。



ロックオフデバイス

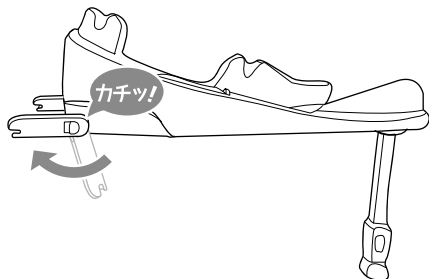
02

サポートレッグを、固定されるまで開きます。



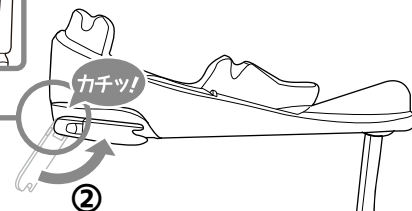
03

左右の ISO - FIX コネクタを開きます。固定されるまで、完全に開ききってください。



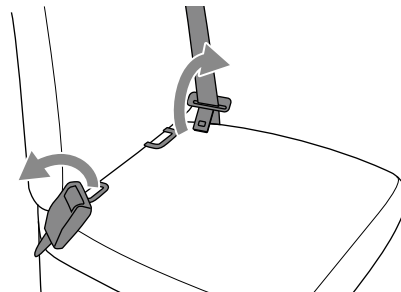
 ポイント！

ISO-FIX コネクタは完全に開ききると、戻る方向(収納する方向)には回転しません。
座席から取り外した際に ISO-FIX コネクタを収納するには、①本製品底面のレバーを押しながら、② ISO-FIX コネクタを回転させてください。



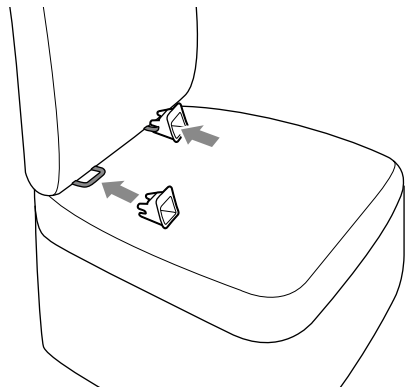
04

シートベルトは、留めずに巻き取るなどして邪魔にならないようにしておきます。シートタングやシートバックルの上に本製品を乗せないようにしてください。



05

ISO-FIX ガイドを、座席の ISO-FIX 固定バーに差し込みます。



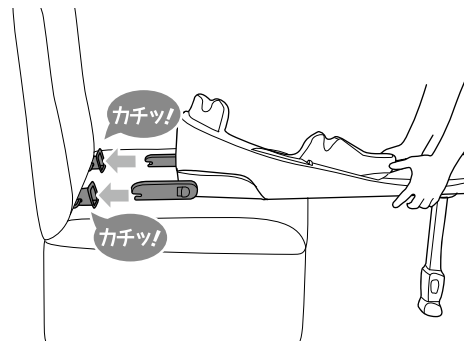
ポイント！

ISO-FIX 固定バーは、座面と背もたれの間の奥にあります。背もたれを押し上げるか、座面を押し下げると、ISO-FIX 固定バーが見えますので、その状態で ISO-FIX ガイドを差し込んでください。また、車種によっては、ISO-FIX 固定バーにカバーが掛けられている場合がありますので、お車の取扱説明書をご確認ください。

車種によっては、ISO-FIX ガイドを差し込めない場合があります。その場合は、ISO-FIX ガイドを差し込まずに本製品を取り付けることもできますが、ISO-FIX 固定バーの周囲の座席の生地に傷がつく場合があります。あらかじめご了承ください。

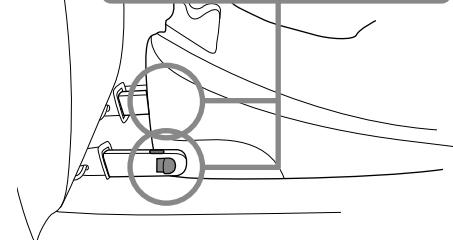
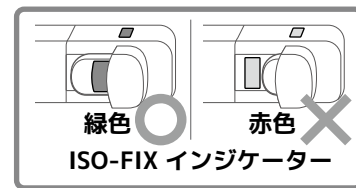
06

左右の ISO-FIX コネクターを、それぞれカチッと音がして ISO-FIX 固定バーに固定されるまで ISO-FIX ガイドに差し込んでいきます。



07

左右の ISO-FIX コネクターのインジケーターが両方とも緑色になっていることを確認します。左右いずれか一方でも赤色の場合、もう一度差し込み直してください。



ポイント！

ISO-FIX コネクターのインジケーターを確認するため、明るい場所で作業するか、懐中電灯で照らすなどしてください。

また、ISO-FIX コネクターのインジケーターが緑色になっている場合でも、念のため、しっかりと固定されているかどうか、軽く本製品を動かして確認するようにしてください。

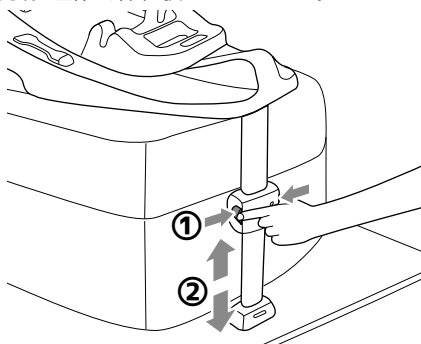
危険**ISO-FIX コネクターは確実に固定すること**

ISO-FIX コネクターが確実に ISO-FIX 固定バーに取り付けられていないと、事故や衝撃を受けた際に、本製品が自動車の座席から外れ、思わぬ事故につながるおそれがあります。

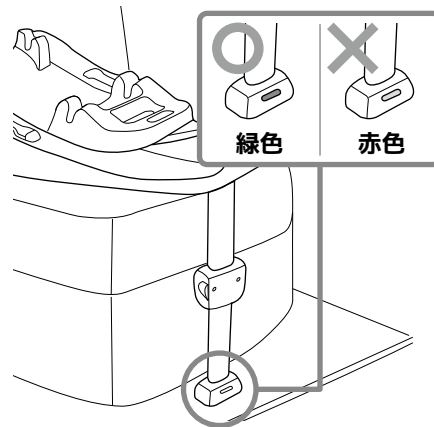
ISO-FIX インジケーターのいずれか一方でも緑色になっていない場合、本製品は正しく取り付けられていない状態ですので、両方の ISO-FIX インジケーターが緑色になるよう取り付け直してください。

08

① サポートレッグアジャストボタンをつまみながら、② サポートレッグを調節してサポートレッグの先端の全体が床面に接するようにします。

**09**

サポートレッグインジケーターが完全に緑色になっていることを確認します。サポートレッグインジケーターが完全に緑色になるよう、サポートレッグを調節してください。



⚠ 危険

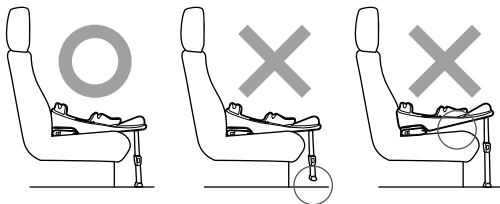
サポートレッグインジケーターが緑色になっていることを確認すること
サポートレッグが完全に床面に接地するとサポートレッグインジケーターは緑色になります。赤色の場合や赤色と緑色が両方表示されている場合は、サポートレッグが完全には接地していませんので、サポートレッグを調節して、サポートレッグインジケーターが完全に緑色になるようにしてください。

サポートレッグの下や周囲に物を置かないこと

サポートレッグは、安全上大変重要な部品です。サポートレッグは、自動車の床面に接地させますので、サポートレッグの下に物を置かないでください。また、サポートレッグが正しく機能しなくなるおそれがありますので、サポートレッグの周囲、特にサポートレッグの前に物を置かないようにしてください。

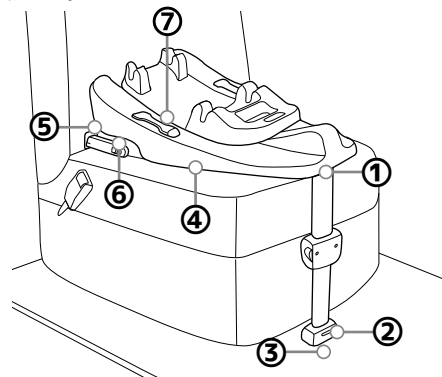
本製品を座面から浮かせないこと

サポートレッグを調節する際に、本製品の底面が座面から浮かないようにしてください。本製品の底面が座面に、サポートレッグが床面にそれぞれ接している状態にします。



10

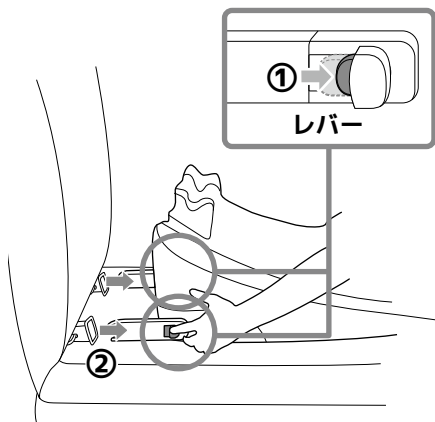
最後にチェックリストを確認します。一つでも正しくない部分があれば、もう一度取り付けなおしてください。

**チェックリスト**

- ① サポートレッグが完全に開いていること。
- ② サポートレッグの先端が床面に接し、サポートレッグインジケーターが完全に緑色になっていること。
- ③ サポートレッグの接する床面が安定していること。また、サポートレッグの下、周辺に物品が置かれていないこと。
- ④ 本製品の底面が座面に接していること。
- ⑤ 本製品の後端が背もたれに接していること。また、ISO-FIX ガイドが取り付けられていること。
- ⑥ ISO-FIX コネクタが ISO-FIX 固定バーに固定され、ISO-FIX インジケーターが左右とも緑色になっていること。
- ⑦ ロックオフデバイスが閉じられていること。

11

本製品を取り外す場合、左右の ISO-FIX コネクターの①レバーを手前側に押しながら、そのまま②引き抜きます。

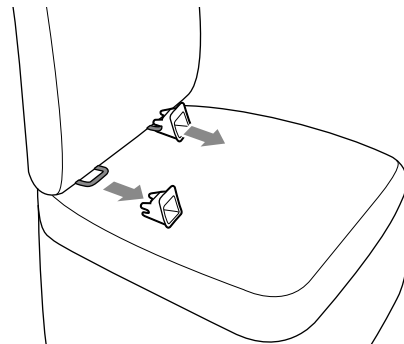


ポイント！

左右同時に操作してください。

12

ISO-FIX ガイドを取り外します。ISO-FIX ガイドをなくさないよう、大切に保管してください。



⚠ 注意

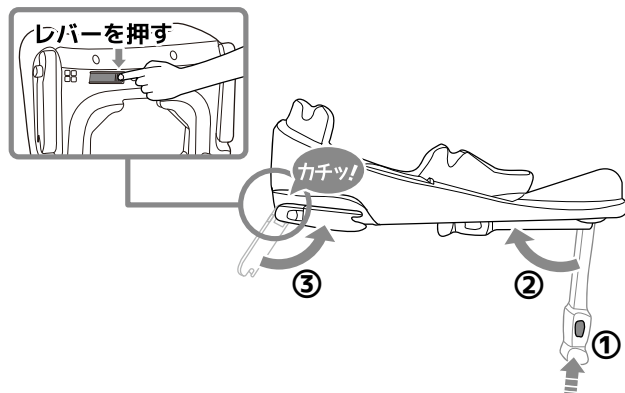
ISO-FIX ガイドを取り外すこと

ISO-FIX ガイドが付いたままだと、ISO-FIX ガイドが紛失したり、乗員がケガをしたり、破損したりするおそれがあります。ISO-FIX ガイドは、必ず取り外した上、なくさないよう大切に保管してください。

取り外し後の取り扱い

01

本製品を座席から取り外した後、①サポートレッグアジャストボタンを使い、サポートレッグを格納（短くする）し、②サポートレッグを本体側に格納します。③ ISO-FIX コネクターが開いている場合は、本体側に回転させ格納しておきます。



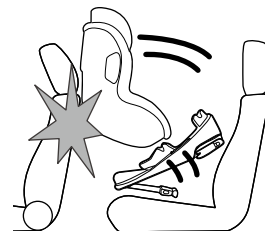
02

サポートレッグは格納された状態で完全には固定されませんので、サポートレッグを下から支えるようにして本製品を持ち、車外に取り出します。

警告

本製品を座席から取り外したら必ず車外に出しておくこと

本製品の座席から取り外したら、そのまま車内に置いておかないでください。また、専用シートも同様に取り外した場合には車外に出しておきます。本製品や専用シートが正しく固定されていないと、交通事故や急制動の際に本製品等が移動し、運転操作の邪魔になったり、他の同乗者にあたるなどして、重大な事故につながるおそれがあります。



注意

本製品を持ち運ぶ際には、サポートレッグに手を添えておくこと

サポートレッグは、格納された状態で完全に固定されません。突然開いてケガをするおそれがありますので、本製品を持ち運ぶ際には、片手をサポートレッグに添えて持ち運ぶようにしてください。



『アイ・アンカー』※の取り付けかた

専用シート『アイ・アンカー』（別梱包）に付属の取扱説明書も併せてご確認ください。

※ 当社が別に指定する場合のみ、アイ・アンカー以外の専用シートを取り付ける事もできます。その場合は、その専用シートの取扱説明書を併せて参照してください。

⚠ 危険

本製品単体ではチャイルドシートとして使用できません

本製品は、専用シート『アイ・アンカー』（またはその他の専用シート）を取り付けて使用するチャイルドシートベースです。本製品のみのチャイルドシートとして使用することはできません。専用シートの取扱説明書を併せて参照し、正しくお使いください。



⚠ 警告

使用できるお子さまの条件を必ず守ること

ECE R129 では、お子さまの身長と体重によって使用条件が規定されています。専用シートの取扱説明書の指示に従ってください。

本製品は、本製品に対応する専用シートを取り付けて使用するチャイルドシートベースです。本書においては、ECE R129 対応のチャイルドシートとして使用する場合の取扱方法を記載しております。

ECE R129 対応のチャイルドシートとして使用する場合に本書をご参照ください。

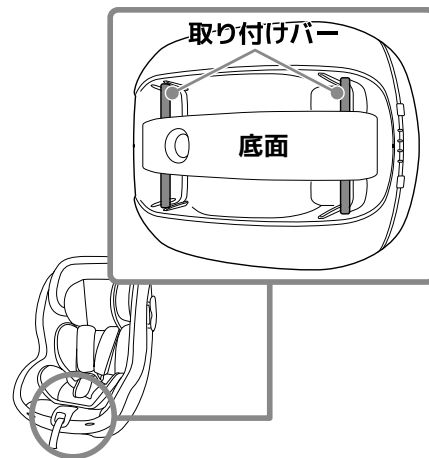
本製品に ECE R44 対応のチャイルドシートとして『アイ・アンカー』を取り付けて使用する場合には、「ECE R44/04 専用取扱説明書」をご参照ください。

👉 ポイント！

ここでは、専用シート『アイ・アンカー』（別梱包）の取り付けかたを記載しております。『アイ・アンカー』以外の専用シートの場合、本書の図示とは、形状等が異なる場合がありますので予めご了承ください。

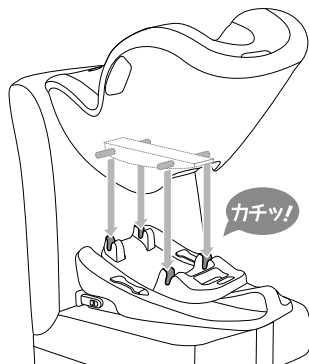
01

アイアンカー（専用シート）の底面にある、取り付けバーの位置をあらかじめ確認しておきます。



02

本製品のチャイルドシートマウントに、取り付けバーの位置を合わせて専用シートを乗せます。カチッと音がして、専用シートが本製品に固定されるまで差し込んでください。『アイ・アンカー』の場合は、使用するお子さまの体重に応じて規定される向き(後ろ向きまたは前向き)で取り付けます。



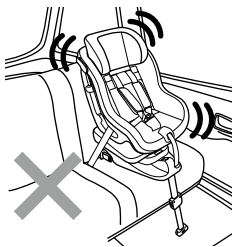
⚠ 危険

専用シート以外のシートを取り付けないこと

本製品には、当社が指定する専用シートのみ取り付けすることができます。当社による指示、指定のないシートを取り付けてはいけません。

別梱包の『アイ・アンカー』以外の本製品に取付可能な専用シートについては、以下のホームページにてご確認ください。

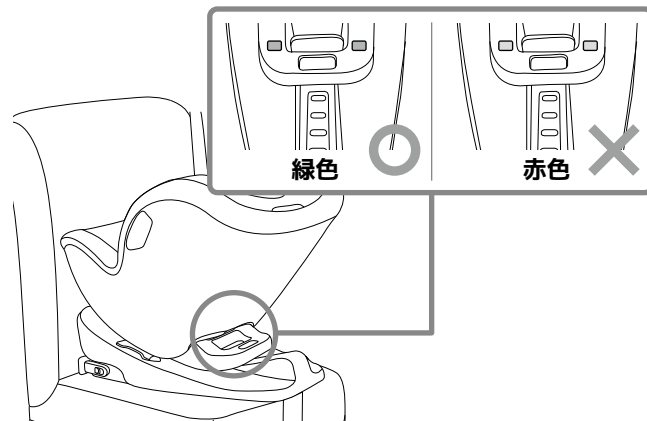
<http://www.katoji.co.jp/>



03

左右のシェルインジケーターが両方とも緑色になっていることを確認します。両方、またはいずれか一方でも赤色の場合には、専用シートが正しく取り付けられていませんので、もう一度取り付けなおしてください。

また、念のため、軽く専用シートを動かして、確実に本製品に固定されている事を確認してください。



⚠ 危険

シェルインジケーターが赤色のまま使用しないこと

シェルインジケーターは、本製品に専用シートが正しく固定されている事を確認するインジケーターです。両方の場合はもちろん 2 つのシェルインジケーターのいずれか一方でも完全に緑色になっていない場合、そのまま使用してはいけません。正しく取り付けなおしてください。

リクライニングの使いかた

本製品では、『アイ・アンカー』を7段階でリクライニングさせることができます。お子さまの状態に応じてリクライニングを調節してください。

『アイ・アンカー』の場合は、後ろ向き取り付け時、前向き取り付け時、ともに7段階で使用可能ですが、『アイ・アンカー』以外の専用シートの場合、リクライニング可能な角度（段階の範囲）に制限が設けられている可能性があります。リクライニング可能な角度については、専用シートの取扱説明書でご確認ください。

警告

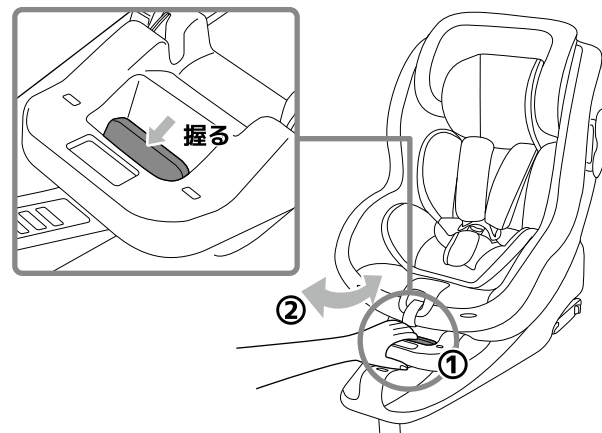
専用シートの取扱説明書を確認すること

専用シートを不適切な角度にリクライニングを調節すると、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、専用シートの前向き取り付け時と後ろ向き取り付け時でもリクライニング可能な角度（段階の範囲）が異なる場合があります。

使用可能なリクライニングの範囲については、専用シートの取扱説明書の指示に従ってください。

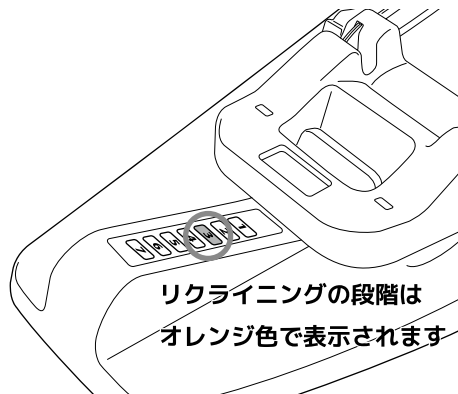
01

①リクライニングレバーを握りながら、②前後に動かしてリクライニング角度を調節します。リクライニングは7段階で調節可能で、固定可能な位置でカチッと音がして固定されます。



02

リクライニングインジケータで、リクライニングの段階を確認することができます。
オレンジ色で表示された部分の数字がリクライニングの段階になります。



 ポイント！

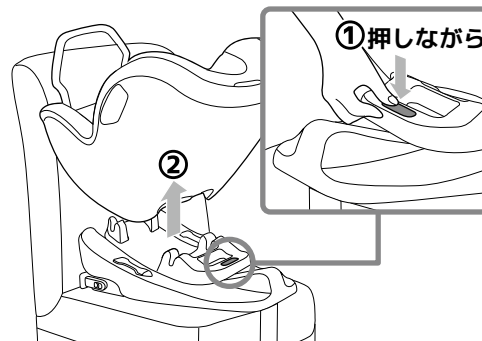
『アイ・アンカー』以外の専用シートの場合、リクライニングの段階の調整可能範囲が定められている場合があります。専用シートの取扱説明書を合わせてご確認ください。

『アイ・アンカー』の取り外しかた※

※その他の専用シートを取り外す場合も操作は同様です。

01

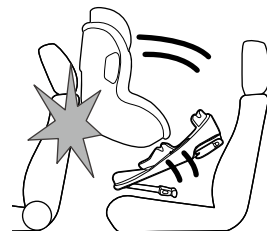
①リリースボタンを押しながら、そのままゆっくりと②専用シートを持ち上げて取り外します。



 警告

専用シートを本製品から取り外したら必ず車外に出しておくこと

専用シートを本製品から取り外したら、そのまま車内に置いておかないでください。また、本製品も同様に取り外した場合には車外に出しておきます。本製品や専用シートが正しく固定されていないと、交通事故や急制動の際に本製品や専用シートが移動し、運転操作の邪魔になったり、他の同乗者にあたるなどして、重大な事故につながるおそれがあります。



お手入れのしかた

本体・樹脂部分のお手入れ

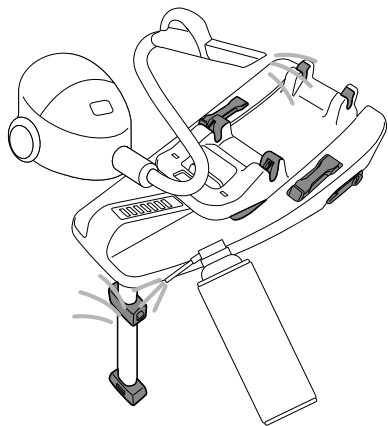
水につけ、良く絞った柔らかいタオルで汚れをふき取るようにしてお手入れしてください。洗剤類は使用しないでください。

金属部分のお手入れ

乾いた柔らかい布で汚れをふき取ってください。食べかすなど油分を含む汚れを落とす場合には、薄めた中性洗剤を溶かした水につけ、良く絞った柔らかいタオルで汚れをふき取るようにしてお手入れしてください。中性洗剤を使用した場合、お手入れ後は洗剤をよくふき取ってください。

コネクター等のお手入れ

ISO-FIX コネクター、チャイルドシートマウント、ロックオフデバイス、サポートレッグの可動部、内部、接合部のお手入れには、市販のエアダスターを使用するか、掃除機を使用して吸い取るようにしてお手入れしてください。



⚠ 危険

シリコンオイル、グリース、ミシン油などの潤滑剤を使用しないこと
潤滑剤が付着すると、本製品が安全に機能しなくなるおそれがありますので、シリコンオイル、グリース、ミシン油などの潤滑剤を絶対に使用しないでください。

⚠ 注意

樹脂部分のお手入れに洗剤、ウェットタオル、お尻ふきを使用しないこと
含まれる成分によっては、樹脂が劣化、変質するおそれがありますので、洗剤類、市販のウェットタオル（ウェットティッシュ）、赤ちゃんのお尻ふきは使用しないでください

取扱説明書を濡らさないよう注意すること

水気を使ってお手入れのする際には、取扱説明書を取扱説明書ホルダーから外してお手入れください。お手入れ後は、すべての取扱説明書を取扱説明書ホルダーに戻すようにしてください。

保管のしかた

長期間ご使用にならない場合、本製品を自動車の座席から取り外して保管してください。ロックオフデバイスは閉じておくようにしてください。また、ISO-FIX ガイドを紛失しないように注意してください。

保管時には、布のカバーをするなどして、ほこりや汚れが付着しないようにして、直射日光の当たらない、寒暖差の少ない、湿気の少ない室内で保管してください。

廃棄のしかた

本製品を廃棄する際には、お住まいの自治体の指示に従い、正しく廃棄するようにしてください。

また、再利用による事故を防ぐため「廃棄品」と明示して、再利用を不可能な状態にして廃棄するようお願いいたします。

保証書について

本製品の保証書は、「ECE R44/04 専用取扱説明書」の巻末に添付しております。

本製品に関するお問い合わせ先：株式会社カトージ お客様サービス
電話：0568-67-5701 平日 10 ～ 17 時（土日祝日を除く）
<http://www.katoji.co.jp/>

（輸入販売元）

株式会社カトージ

〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋 39-2

